

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 28年 4月 26日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
京都薬科大学（がんプロ事務局）	
企画名	
市民公開講座「大腸がん治療を知ろう」	
事前告知、募集の方法について（ポスター、チラシの配布など）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター配布（がんプロ参加大学 99 大学・山科区役所・学内掲示） ・2/15（月）京都薬科大学ホームページにポスターを掲載 ・2/18（木）京都新聞朝刊の「まちかど欄」に掲載 ・2/18（木）京都新聞朝刊にポスター（A4 カラー）の折り込み（大学の近隣 3,000 件） 	
当日の実施内容について	
日時（期間）	2016年2月20日（土） 14:00～17:00
実施場所	京都薬科大学 愛学ホール（A31 講義室）
参加人数	41名
<p>具体的な実施内容：</p> <p>本市民公開講座は、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン：文部科学省（以下、がんプロコース）主催のもと、一般市民の皆様に向けて、がん治療に関する知識の啓発活動の一環として行われ、今回は大腸がんの①病態②薬物療法③緩和ケアについて本学教員（医師、薬剤師）及び緩和ケア認定看護師（大阪府済生会野江病院）が講演を行った。</p>	
効果について（アンケートの結果など）	
<p>参加者には、アンケートを実施し、34名から回答を得た（回答率 83%）。97%が本講座に満足であると回答された。アンケートに寄せられた主な意見は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民向けにわかりやすい言葉、図で説明され理解しやすかった。 ・大腸がんとは何か、から治療、緩和と流れがあって良かった。 ・大腸がんは早期発見により克服できることが理解できた。 	
その他報告	
※特になし	

※公式ホームページ（緩和ケア.net）への掲載について

（掲載してもよい） ・ 掲載しないでほしい）

- ポスター、チラシなどを作成した場合添付してください
- 当日の様子（当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など）を添付してください
- 当日の動画をwebにあげてもよろしければ、データを送付ください

文部科学省 がんプロフェッショナル養成機構推進プラン
「次代を担うがん研究者・医療人育成プラン」
市民公開講座
大腸がん治療を知ろう
日時：2016年11月20日（土） 14:00～17:00
会場：京都府立大学 講堂ホール（京大付設病院）
申込先：自治体等に申し込む（申し込み書あり）
京都府立大学 がんプロフェッショナル養成機構推進プラン

開会の辞 京都府立大学 乾 哲一
講演1 「大腸がんについて」
京都府立大学 臨床腫瘍学分野 准教授
医師 中田 晋
講演2 「抗がん剤治療における副作用対策」
京都府立大学 臨床腫瘍学教育研究センター 講師
薬剤師 中村 裕彦
講演3 「緩和医療（ターミナルケア）」
「もっと身近に緩和ケア～薬剤師の立場から～」
京都府立大学 臨床腫瘍学教育研究センター 助教
薬剤師 松村 千穂子
「もっと身近に緩和ケア～看護師の立場から～」
大阪府済生会野江病院
看護師 渡邊 美貴

開会の辞 京都府立大学 臨床腫瘍学分野 教授
がんプロコーディネーター 吉岡 達彦

京都府立大学
〒612-8501 京都府京都市伏見区野江
TEL: 075-461-1111 FAX: 075-461-1112
E-MAIL: info@kpu.ac.jp

